



●稲敷市・姉妹都市交流委員会広報紙●

姉妹都市

— 世界は君を待っている —

Sister Cities



サーモンアーム

No. **11**
2006. 3



▲サーモンアーム市の位置図

姉妹都市交流の継続

▲気分はカナディアンカウボーイ

～稲敷市・サーモンアーム市 新たな調印～

昨夏、稲敷市となつてはじめての青少年親善大使22名がサーモンアーム市を訪問しました。旧東町と15年間に亘ったサーモンアーム市との姉妹都市交流が、稲敷市へと移行され、続行というかたちで再スタートすることになりました。ホストとしての受け入れも再開します。

来たる3月には、両市による調印が行われ、正式に姉妹都市の提携が成立する予定です。15年間で500人ほどにも及ぶ交換交流を、これからは稲敷市全域に広げて継続し、中・高生を中心とした若者たちの成長を見守っていききたいと思います。

広い草原をゆく乗馬の列。親善大使の皆さんが乗馬に挑戦した時の様子です。背後に聳え立つ高い山、澄みきった空の下にカナダの国旗メイプルフラッグがなびき、まるで映画のひとコマのような、そんなカナダの風景です。

参加者の帰国報告会では、みな異口同音に、カナダの自然の雄大さと美しさ、異文化に触れた楽しさ、そして人々のあたたかさに感激したことが報告されました。

中・高生の一人でも多くの皆さんに、このような体験をして欲しいと思います。



「異文化に触れ 異文化を体験して」

派遣団長 高城 鎮

サーモンアーム市はいたるところに花が植えられており、街、湖、公園、山や川、どこへ行ってもゴミのない美しい街です。また、街中で歩行喫煙者や酔っ払いを見かけることもありません。新聞や郵便の配達はなく、消費税14%、アルコール飲料の価格には回収費も含まれています。学校には給食がなく、夏休みは6/20～9/6までの長期で登校日や部活動ありません。

異文化に接しカナダの魅力とともに、郷土の素晴らしさを感じ取りながら、国際交流には欠くことのできない言語学習の必要性和大切さを痛感しました。

2005 サーモンアーム派遣団 (8.17～8.27)



言葉の壁を越えて貴重な体験



レイクルーズにて

ラフティングを楽しむ

第1回 稲敷市青少年親善大使海外派遣団名簿

団長 高城 鎮(東中学校校長)
指導員 横田芳子(新利根中学校教諭) 小貫達也(江戸崎中学校教諭)
○東地区 薄井 基(中1 境島) 甲賀あすか(中2 東大沼) 根本彩花(中2 橋向) 高城慶治(高2 上須田)
○新利根地区 小島結子(中2 柴崎) 中田伊万里(中2 中山) 中村康人(中2 下根本) 山本 宏(中2 寺内) 吉村あかり(中2 伊佐津) 大黒文也(中3 伊佐津) 大黒道也(中3 伊佐津)
○江戸崎地区 篠崎英喜(中1 月出里) 関谷哲人(中1 沼田) 小沼智仁(中2 蒲ヶ山) 佐藤芽衣(中2 蒲ヶ山) 平良 亮(中2 沼田) 吉原彩実(中2 江戸崎)
○桜川地区 根本安里(中1 神宮寺) 荻口紗友里(中1 飯出) 松田 麗(中1 阿飯出) 水飼秋菜(中1 飯出) 根本莉佳子(中2 神宮寺)



横田芳子

高城 鎮

小貫達也

吉原彩実

佐藤芽衣

平良 亮

荻口紗友里

吉村あかり

根本彩花

中村康人

根本莉佳子

小島結子

根本安里

篠崎英喜

サーモンアームとの交流 小島結子
2005年8月に、親善大使としてカナダへ行きました。カナダの一番の魅力は大自然と温かい人たちです。このような素敵な国に、稲敷市との交流の代表として行くことができて本当によかったと思っています。

高城慶治

松田 麗

水飼秋菜

大黒道也

大黒文也

小沼智仁

甲賀あすか

中田伊万里

山本 宏

姉妹都市交流に参加して 関谷哲人
ぼくは、カナダに行き様々な文化の違いを感じました。また、優しくおおらかな人々、広大で絵のような自然に触れることが出来ました。特に氷河は印象に残っています。これからもカナダに関わりを持っていきたいです。

薄井 基

関谷哲人

「交流の輪を広げて」

稲敷市長 高城 功



稲敷市初の訪問団派遣となりました青少年親善大使の海外派遣事業は、中高生に貴重な経験を提供し成功を収めることができました。派遣先のカナダ・サーモンアーム市は、旧東町時代より姉妹都市提携を結び交流を深めてきた都市であり、今回の派遣もその継続となるものです。

これまで姉妹都市交流を育みご尽力を賜りました関係者と、市発足後ご協力頂くことになる姉妹都市交流委員会の皆様に、心より感謝を申し上げる次第であります。

今回参加された親善大使の皆様は、単なる海外旅行では得ることのできないホームステイ体験により、異国の生活文化に直接触れ、貴重な経験をしてられました。皆様が見て、聞いて、肌で感じたことが、今後の成長過程において必ず役立つものであると確信しております。

今後とも、旧東町から育て上げてきた交流の芽を、稲敷市においても大切に伸ばしていきますとともに、サーモンアーム市、稲敷市が揃って飛躍することを強く願っております。

Greetings Mayor Takagi

Every time I drive past the Friendship Gate constructed by your craftsmen here in our City, I am reminded of my visit to your beautiful country in 2001. I was overwhelmed by the hospitality shown me by my hosts, and his wonderful family, and Azuma's Mayor, and all that I came in contact with? Thank you to all involved for your work continuing to make this twinning successful and enriching for both our students and yours. It is also my hope that we shall soon meet. No doubt you have much to do, but should you decide to visit our City, you will be most welcome, and we would be flattered.

Mayor Marty Bootsma City of Salmon Arm

高城市長をはじめ稲敷市の皆様へ

サーモンアーム市 市長
マーティ・ブーツマ

〈要旨〉

東町の方々が建ててくださった友情の門を通るたびに、私が2001年に美しい日本を訪問した時のことが思い出されます。東町長及びホストファミリー、そしてお会いした皆様に、大変あついてもてなしを受けたことにとても感動いたしました。サーモンアームと稲敷市の子どものために、この姉妹都市交流の成功と発展に尽くして下さっている皆様方に感謝しております。早くお会いできることを心待ちにしております。サーモンアームを訪問される際には喜んでお迎えいたします。

●稲敷市姉妹都市交流委員会●

稲敷市に引き継いで交流を



会長 飯塚 幸一

稲敷市となっては1年。東町姉妹都市交流委員会から稲敷市姉妹都市交流委員会へと名称も変わり、会員の方々も旧4町村から参加していただくことになりました。これまで旧東町が築いてきた交流の実績を大切に引き継ぎ、稲敷市として新たな第一歩を踏み出していきます。会長という任にあたり、責任の大きさを痛感しています。サーモンアーム市との交流のメインは、生徒の交換交流です。春の受け入れ、夏の派遣には市民の皆様のご協力を是非ともお願い申し上げます。また、本委員会へのご参加もお待ちしております。

交流委員会役員

○会 長	飯塚幸一（市崎）	
○副会長	黒田保彦（上須田）	吉田多嘉子（伊佐部）
○理 事	板橋 要（市崎）	永長 均（幸田）
	水飼敏枝（手賀組新田）	山本彰治（高田）
	吉田 薫（伊佐部）	吉田慶治（結佐）
○監 事	小川喜三雄（光葉）	渋谷隆幸（結佐）

交流委員会広報委員

小川成子（光葉） 高城厚子（上須田） 中村和恵（下根本）
根本美子（橋向） 吉田多嘉子（伊佐部）

INFORMATION

○サーモンアーム市親善使節団来日

3月26日から4月2日までの間、カナダ・サーモンアーム市より親善使節団が稲敷市を訪れ、ホームステイにより市内に滞在し交流を深める予定です。見かけたら気軽に声をかけてください。

○「友情の家」貸出し

交流の一環としてサーモンアーム市から贈られた「友情の家」（あずま生涯学習センター隣）では、バーベキュー等が楽しめます。

利用希望者は、あずま生涯学習センター：0299-79-0053へお申し込み下さい。

○稲敷市姉妹都市交流委員会・会員募集！

「稲敷市」誕生後も姉妹都市交流委員会では、姉妹都市派遣事業、ホームステイ受入事業など、稲敷市の実施する幅広い交流活動の推進に協力し、活動を展開しています。市民の皆様はの会員参加を歓迎します。

問合せ・申込みは、市役所企画課まで：029-892-2649

○交流情報は稲敷市ホームページをご覧ください

稲敷市が姉妹都市交流委員会等の協力を得て実施する姉妹都市交流事業（海外派遣・受け入れ）の記録等については、稲敷市ホームページ <http://www.city.inashiki.lg.jp/> 内（部課～企画課）に掲載されております。

青少年親善大使派遣、サーモンアーム使節団受け入れの募集についても、広報紙と併せてホームページにて公募致します。

友情の交流を育て

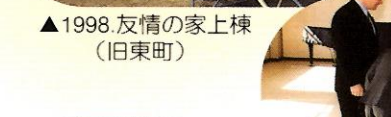
15年のあゆみより



▲1990.旧東町姉妹都市調印



▲1998.友情の門竣工（サーモンアーム市）



▲1998.友情の家上棟（旧東町）



▲柔道にもチャレンジ（受け入れ）



▲中学校交流会で書道を体験（受け入れ）



▲民族衣装の子供達と（派遣）



▶湖上のハウスボートにて（派遣）

編集後記

■稲敷市発足による国際交流事業のうち「姉妹都市交流事業」の記録として広報紙をお届けします。この広報紙は旧東町より続く交流事業と共に稲敷市が継承することにより、これまでの発刊を継続し11号として市と交流委員会とが共同発行いたします。

中高生を中心とする派遣や受け入れの交流の様子などを分かりやすく紹介し、多くの市民の方々に事業を知っていただけるような編集をしていきたいと考えています。皆様のご意見、ご感想などがありましたらお寄せ下さい。（小川）

■編集 稲敷市企画課国際交流担当
姉妹都市交流委員会広報委員